(e) not be the business operators that a gangster influences management substantially or the person who has exclusion request from Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism is continuing state concerned.

(7) Time-limit for tender; 17:00, 1. June. 2026.

(8) Contact point for the notice: KAMIYA Kei, 2nd Contract Section, Contract and Accounts Office, Budget Division, Administration Department, Japan Coast Guard, 2—1—3, Kasumigaseki Chiyoda-ku, Tokyo, 100—8976 Japan. TEL 03—3591—6361 ext. 2831

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和８年４月８日

国立研究開発法人情報通信研究機構

契約担当理事　増山　寛

◎調達機関番号　816　◎所在地番号　13

○第１号

1　調達内容

(1) 品目分類番号　15、28

(2) 購入等件名及び数量　2026年度セキュリティアプライアンス（侵入防御シグネチャマッチタイプ）の購入　一式

(3) 調達件名の特質等　仕様書による。

(4) 納入期限　令和８年10月30日

(5) 納入場所　仕様書による。

(6) 入札方法　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10％に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(7) 本案件は、電子入札システムで行う対象調達案件であるため、原則電子入札システムにより入札に参加すること。なお、電子入札システムによりがたい者は、紙入札参加承認申請書を提出すること。

2　競争参加資格

(1) 情報通信研究機構契約事務細則第３条及び第４条の規定に該当しない者であること。

(2) 令和７・８・９年度の国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は情報通信研究機構による競争参加資格を有すると認められた者であること。

(3) 情報通信研究機構、総務省又は他府省等から指名停止を受けている期間中でないこと。

ただし、総務省又は他府省等における処分期間については、当機構の処分期間を超過した期間は含めない。

(4) 電子入札システムによる場合は、電子認証（ＩＣカード）を取得していること。

3　入札書の提出場所等

(1) 電子入札システムのＵＲＬ及び問い合わせ先　情報通信研究機構電子入札システム
https://www.ep-bid.supercals.jp/ebidGoodsAccepter/index.jsp?KikanNo=1390300

問い合わせ先は、以下(2)に同じ。

(2) 紙入札方式による場合の問い合わせ先

〒184—8795 東京都小金井市貫井北町４—２—１　情報通信研究機構財務部契約室　市野沢規夫　電話042—327—7185

(3) 入札説明書の交付方法　令和８年４月８日から令和８年５月28日まで、情報通信研究機構電子入札システム内、入札情報システムよりダウンロードすること。

(4) 電子入札システム及び紙入札による競争参加のために必要な証明書等の受領期限　令和８年５月28日12時00分

(5) 電子入札システムによる入札書の受領期限　令和８年６月18日12時00分

※紙入札書により入札参加する場合も、上記時刻までに３(2)あてに提出すること。

(6) 開札の日時及び場所　令和８年６月19日10時30分　情報通信研究機構入札室

4　その他

(1) 契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨

(2) 入札保証金及び契約保証金　免除

(3) 入札者に要求される事項　この一般競争に参加を希望する者は、封印した入札書に入札説明書に示した書類を添付して、入札書の受領期限までに提出しなければならない。また、入札者は、開札日の前日までの間において、当機構から当該書類に関し説明を求められた場合は、それに応じなければならない。

(4) 入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書、入札者に求められる義務を履行しなかった者の提出した入札書は無効とする。

(5) 契約書作成の要否　要

(6) 落札者の決定方法　予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

(7) 詳細は入札説明書及び仕様書による。

5　Summary

(1) Contracting entity: Hiroshi Masuyama, Vice President, Member of the Board of Directors, National Institute of Information and Communications Technology

(2) Classification of the products to be procured: 15, 28

(3) Nature and quantity of the products to be purchased: Purchase of a Security appliances (signature matching type) (2026 FY), 1 set

(4) Delivery period: By 30 October 2026

(5) Delivery place: As per the specifications

(6) Qualification for participating in the tendering procedures: Manufacturers or Retailers eligible for participating in the proposed tender are those who shall:

(a) Not come under Article 3 and 4 of the Regulation concerning the Contract for NICT

(b) Have been qualified through the qualifications for participating in tenders by NICT, or through Single qualification for every ministry and agency in the fiscal years 2025, 2026 and 2027

(c) Not be suspended from transaction by the request of NICT, Ministry of Internal Affairs and Communications or all other prefectures. Within the suspended term by those above, only the term exceeding the suspended term by the request of NICT is not included

(d) Acquire the electric certificate in case of using the Electric Bidding system
https://www.ep-bid.supercals.jp/ebidGoodsAccepter/index.jsp?KikanNo=1390300

(7) Time limit for the submission of application forms and relevant documents for qualification: 12:00　28 May 2026

(8) Time limit for tender: 12:00　18 June 2026

(9) Contact point for the notice: Norio Ichinosawa, Contract Office, Financial Affairs Department, National Institute of Information and Communications Technology, 4—2—1 Nukui-Kitamachi Koganei-shi Tokyo 184—8795 Japan TEL 042—327—7185

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和８年４月８日

独立行政法人造幣局理事　村上　佳子

◎調達機関番号　561　◎所在地番号　27

○造大第 17 号

1　調達内容

(1) 品目分類番号　77

(2) 購入等件名及び数量　鋳造装置（揺動装置交換）修理（広島支局）　一式

(3) 調達案件の仕様等　入札説明書による。

(4) 履行期限　令和９年12月28日

(5) 履行場所　広島支局

(6) 入札方法　入札者は、下記の(イ)及び(ロ)の合計額を入札書に記載するものとする。(イ)消費税が課税となるものについては、入札者が消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった価格の110分の100に相当する金額　(ロ)消費税が非課税又は不課税となるものについては、見積もった価格